

V 事業の概要

2 工業用水道事業の概要

企業局の工業用水道事業は、昭和39年に五井市原地区への給水開始以来、生産活動に欠かせない工業用水の供給を行っています。

東京湾臨海部の工業地域を中心とした、7地区の事業により日量115万立方メートルと全国でも有数の供給能力を有し、令和2年3月末現在、延べ285社の企業に工業用水を供給しています。

東葛・葛南地区工業用水道事業



給水区域 東葛・葛南地区
 給水能力 127,200m³/日
 給水開始 昭和45年10月
 (葛南地区：一部)
 水源 利根川河口堰、霞ヶ浦導水事業、
 北千葉導水事業

南八幡浄水場 市川市南八幡 2-23-1
 取水場所 江戸川

五井市原地区工業用水道事業



給水区域 五井市原地区
 給水能力 120,000m³/日
 給水開始 昭和39年4月 (一部)
 水源 山倉ダム

郡本浄水場 市原市北国分寺台 3-5-1
 取水場所 養老川

房総臨海地区工業用水道事業



給水区域 房総臨海地区
 給水能力 172,800m³/日
 給水開始 昭和61年4月 (一部)
 水源 川治ダム、霞ヶ浦開発

袖ヶ浦浄水場 袖ヶ浦市代宿 553-2
 取水場所 長柄ダム

木更津南部地区工業用水事業



給水区域 木更津南部地区
 給水能力 206,000m³/日
 給水開始 昭和44年4月 (一部)
 水源 豊英ダム、郡ダム、小糸川総合運用

人見浄水場 住所 君津市人見 5-7-31
 取水場所 小糸川





五井姉崎地区工業用水道事業

佐倉浄水場

給水区域 五井姉崎地区 佐倉市角来 2222
 佐倉市 取水場所 鹿島川

給水能力 401,760m³/日
 給水開始 昭和42年3月 (一部)
 水源 印旛沼開発

北総地区工業用水道事業

給水区域 北総地区 給水開始 平成5年9月 (全部)
 給水能力 1,600m³/日 水源 地下水

千葉地区工業用水道事業

印旛沼浄水場

給水区域 千葉地区
 取水場所 印旛沼
 給水能力 121,200m³/日
 給水開始 昭和46年4月 (全部)

佐倉市臼井田 2212
 取水場所 印旛沼

※印旛沼浄水場はJFEスチール株式会社に運営委託をしています。

千葉県工業用水道事業一覧 (令和2年3月現在)

地区事業名	給水区域	給水能力 (m ³ /日)	給水対象企業数
東葛・葛南地区	市川市、船橋市、松戸市及び習志野市の区域並びに千葉市の一部の区域	127,200	108
千葉地区	千葉市、市原市及び袖ヶ浦市の地先の海面に造成された土地の区域	121,200	25
五井市原地区	市原市のうち、八幡海岸通及び五井海岸通の区域	120,000	17
五井姉崎地区	佐倉市の一部の区域並びに市原市のうち、五井南海岸、千種海岸及び姉崎海岸の区域並びに市原市及び袖ヶ浦市の地先の海面に造成された土地の区域	401,760	38
房総臨海地区	茂原市の区域並びに千葉市、木更津市、佐倉市、市原市及び袖ヶ浦市の一部の区域	172,800	72
木更津南部地区	木更津市並びに君津市及び富津市の一部の地先の海面に造成された土地の区域	206,000	19
北総地区	成田市並びに山武郡芝山町及び横芝光町の一部の区域	1,600	6
合計		1,150,560	285